

主要課題	No. 33	文化資源を活用した文化芸術の振興	 
-------------	--------	------------------	---

●手段（事業計画）●

事業番号	計画事業（所管課）	年次計画				令和7年度事業費（千円）
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
123	文化育成事業 〔アカデミー推進課〕	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術の発表会等（合唱、民謡等） ・能楽普及啓発事業（能プロジェクト・オンライン鑑賞） ・文の京ミュージアムネットワーク（ミューズフェスタ・マップ作成） ・「かるたの街文京」発信事業 ●小倉百人一首かるたフェスティバル <p style="text-align: center;">→ ●競技かるた普及啓発事業</p> <p style="text-align: center;">●障害者文化芸術活動推進事業</p>				39,025
124	文京シビックホール（響きの森文京公会堂）における文化芸術活動の推進 〔アカデミー推進課〕	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術鑑賞事業* ●25周年記念事業（ピアノリサイタル、スペシャルジャズライブ）の実施 ・文化育成事業（講習会、シビックコンサート等） ・文化・芸術普及事業（アウトリーチ事業等） ・近隣ホールや芸術団体との連携による文化芸術活動の推進 				205,715
125	文の京ゆかりの文化人顕彰事業 〔アカデミー推進課〕	<ul style="list-style-type: none"> ・生誕・没後の記念年を迎える文化人等の顕彰（リーフレット、朗読コンテスト、歴史講演会、史跡めぐり等） 				3,589
126	文京ふるさと歴史館の特別展、普及事業 〔アカデミー推進課〕	<ul style="list-style-type: none"> ・特別展、収蔵品展 ・歴史教室、史跡めぐり、ワークショップ ・友の会活動支援 等 				3,738
<p>【行財政運営の視点】</p> <p>文京ふるさと歴史館については、令和5年4月に施行された改正博物館法や、これまでの検討内容を踏まえ、「予防保全型」の考え方を基本として、中長期的な施設のあり方を検討するとともに、歴史資料の保管及び効果的な展示のあり方並びに情報発信の方法、展示機能等について検討していきます。</p>						

*芸術鑑賞事業 主に（公財）文京アカデミーが実施する、文京シビックホールを文化・芸術活動の拠点としたコンサートなどの鑑賞事業